

て、1と8を表紙にしてください！

- (1) ①の線に沿って山折りに折る
- (2) ☆のしるしまで、②のきりとり線を切る
- (3) ③の線(2カ所)を谷折り、④の線(2カ所)を山折りに折る
- (4) 紙を開き、⑤の線(2カ所)を山折りに折る
- (5) ①の線を開きながら、☆と☆をくっつけて折る

カイトツクを作ってみよう！

～おでかけ用カイトツク～

古絵図でトランプ

⑤ やまおり

久米田池・久米田寺

久米田池 [所在地：池尻町、岡山町]

広さ45.6ha、貯水量157万t、周囲約2.6kmの府内最大の面積を持つため池で、府指定史跡・名勝です。『隆池院縁起』によると、僧行基によって奈良時代の神亀2(725)年から14年の歳月をかけて造られたとされています。平成27(2015)年世界かんがい施設遺産に登録されました。

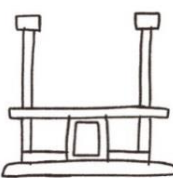
久米田寺 [所在地：池尻町 934]

『行基年譜』によると、天平6(734)年に池の管理をするために僧行基によって建立されました。永禄5(1562)年久米田合戦で焼失し、現在の建物は、江戸時代中期に再建されたものです。所蔵の絵画や文書のうち7点が国指定重要文化財、境内と五輪塔は府指定史跡です。桜の名所としても有名です。



市指定史跡の岡部家某代の墓があります。部氏の菩提寺となりました。境内には宣勝の死後、寺院に改められ、以後岸和田岡部家初代藩主宣勝が隠居所とした地で、

泉光寺 [所在地：門前町 2丁目]



殿は、国指定重要文化財です。桃山時代に建設された本加守郷12か所の総社で大宮と呼ばれ、兵主神社 [所在地：西之内町 1番1号]

積川神社 [所在地：積川町 349] 牛滝川上流の水利神として地域住民の信仰を集めた神社であったと考えられています。本殿は国指定重要文化財、ご神体である木造男女神像と熊野街道に面して立つ暹羅鳥居に懸けられたいた扁額は府指定有形文化財です。

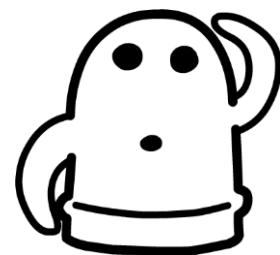
その他の見どころ

② きりとり

摩湯山古墳

摩湯山古墳は、4世紀後半の前方後円墳で墳丘全長約200m、前方部幅約100m、後円部径約127mにおよび、同時期のものとしては府内で最大級の規模をもつ国指定史跡です。本格的な発掘調査は未だおこなわれていませんが、葺き石もよく残っており、また、わずかですが円筒埴輪や土器が出土しています。4世紀後半ごろに泉州地域で大きな勢力をもった在地首長の墳墓と推定されています。また、後円部の南西に隣接して、陪塚といわれている馬子塚古墳があります。古墳内への立入りはできません。

[所在地：摩湯町]



生のは少アツサイクだけど、揚げるど味が濃カッチョ



「祭」のちこそうに欠かせません。

古くからタコとゆかりがあります。



岸和田は、府内で漁獲高約75%を占める海の幸のパラダイスです。イロシとその稚魚のシラス、カシ、アサコ、タコ、ワタリガニ、カッチョなど、おいしい魚たちが食卓を彩ります。

岸和田の港～おいしい魚～

② きりとり

牛滝山・和泉葛城山

牛滝山 [所在地：大沢町] 『諸国名所百景』にも描かれているように、紅葉と滝の名所として江戸時代から知られています。

大威徳寺 [所在地：大沢町 1178] 牛滝山にある寺院です。役行者の開創と伝えられ、古来、葛城修験の一霊場として崇敬されました。多宝塔は国指定重要文化財です。

和泉葛城山 [所在地：塔原町、貝塚市菁原] 山頂北側斜面にブナの天然林が広がっています。このブナ林は本州の南限に近い上、都市近郊にも関わらず近代まで奇跡的に残っている



たという理由で、大正

12(1923)年に国指定

天然記念物となりました。



[所在地：岸城町 9番1号]



昭和28(1953)年に重森三玲が設計・作庭を行った枯山水庭園です。360度どの方向からも觀賞できるだけでなく、天守閣や上空から觀賞されることを意識した設計となっています。上・中・下三段で構成され、上段中央に「大将」、中段には「虎」「風」、下段には「天」「地」「雲」「竜」「鳥」「蛇」の8組の石組が大将を守るように配置されています。これは諸葛孔明の「陣法」をテーマとしたもので、重森は、ある陣法を探り入れ、平和への願いを込めています。平成26(2014)年、国指定名勝に指定されました。

陣の庭

⑤ やまおり

岸和田城

南北朝時代の初めに楠木正成の一族、和田高家が岸和田古城を築いたといわれていますが、確かなことはわかっていません。天正13(1585)年、羽柴秀吉は紀州根来寺討滅後、小出秀政を城主とし、天守閣も現在の場所に築かれました。寛永17(1640)年、岡部宣勝が入城。以後、明治維新まで岡部氏13代が岸和田藩を治めました。天守閣は文政10(1827)年に落雷で焼失し、堀と石垣だけが残りました。現在の天守閣は昭和29(1954)年に建造された3層3階の天守です。本来は5層天守であったことが絵図確認されています。城跡は昭和18(1943)年に府指定史跡となりました。



[所在地：岸城町 9番1号]

